

各 位

2020年9月18日
株式会社天夢人

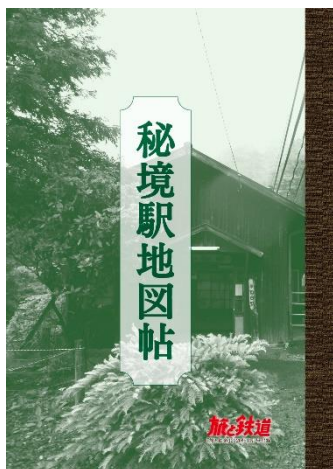
『旅と鉄道』11月号は、何もない、誰も降りないのに、とっても気になる駅、
秘境駅の楽しみかたを伝える「秘境駅入門」を特集。
秘境駅BEST200が分かる保存版の小冊子「秘境駅地図帖」付き

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2020年9月19日に、『旅と鉄道』2020年11月号「秘境駅入門」を刊行いたします。



駅を降りても何もない、そして誰もいない、もちろん密もない、それなのに何故か人をひきつけてやまない駅……。『旅と鉄道』の人気企画のひとつでもある“秘境駅”の魅力を、あらためて分かりやすくお伝えする「秘境駅入門」を特集。今回は北海道の秘境駅を空から撮影。広大な原野の中に、ポツンと駅がある壮大な風景は必見です。そのほか現地に行かなくてもおうちで楽しめる秘境駅や、近場で楽しむ秘境駅として47都道府県のおすすめ秘境駅を選定するなど、秘境駅ファンにも、これから秘境駅を楽しみたいという秘境駅初心者でも楽しめる特集です。さらに特別付録として、秘境駅ランキング200位までの駅が地図上でわかる小冊子「秘境駅地図帖」が付いています。

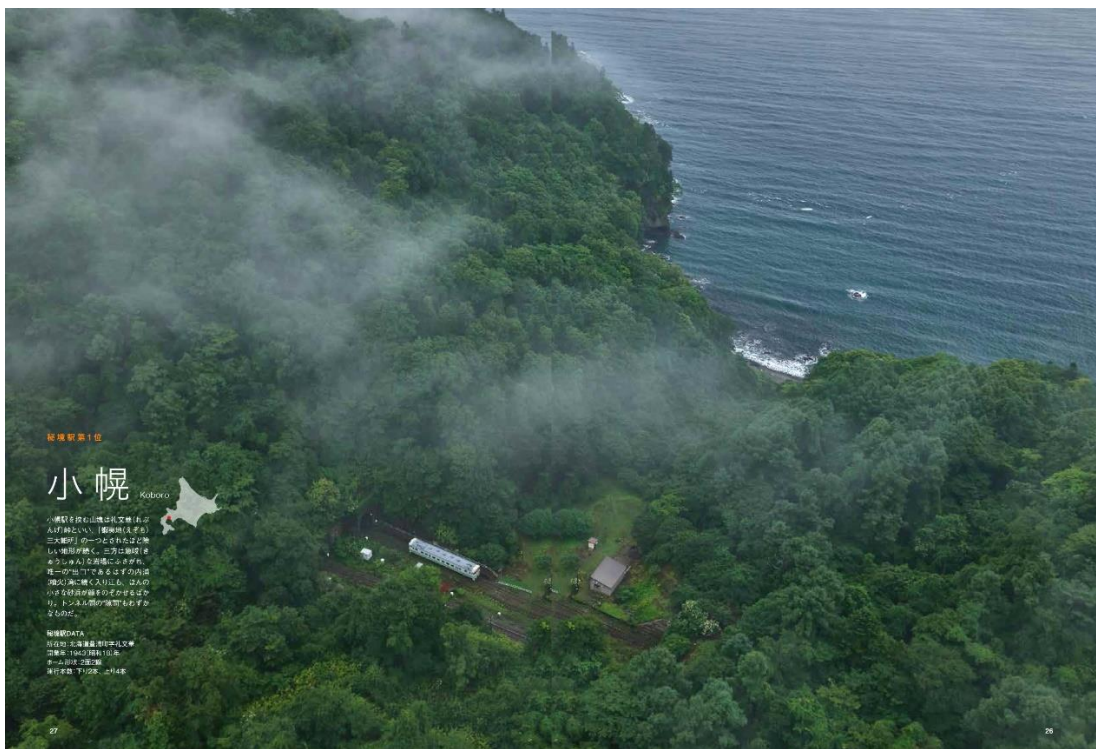
秘境駅ランキング 200 位までの駅が地図で分かる小冊子「秘境駅地図帖」付きです



秘境駅訪問家の牛山隆信氏による「秘境駅ランキング」1 位～200 位までの駅が地図を見るだけですぐに分かる、B5 判 36 ページの小冊子「秘境駅地図帖」が特別付録として付いてきます。牛山氏の協力のもと、駅の写真もふんだんに掲載した、完全保存版の地図帖となっています。

北海道の駅をドローン撮影。感動モノの絶景秘境駅をとらえました！

表紙にも採用した、写真家・林明輝氏撮影による秘境駅ランキング第 1 位の JR 室蘭本線小幌駅を筆頭に、12 の秘境駅をドローン撮影。これぞ北海道ならではの！ という果てなく広がる大地の美しさの中に秘境駅があり、列車が走るシーンを空からとらえました。風景の広がりを感じられる写真の数々は感動モノです。



写真は JR 室蘭本線小幌駅。トンネルとトンネルの間にあり、海に続くけもの道しかない、なぜここに駅があるのかがとても不思議でしかたない小さな駅です。(撮影/林 明輝)

47 都道府県それぞれにイチオシ秘境駅を選定しています！

秋田県
秋田内陸縦貫鉄道
奥阿仁 (奥阿仁駅)

演奏に取われた「無人駅」

駅舎の構造、高さなどに由来した「奥阿仁」の由来は、奥阿仁の地名由来である。奥阿仁の歴史は、奥阿仁の歴史である。奥阿仁の歴史は、奥阿仁の歴史である。奥阿仁の歴史は、奥阿仁の歴史である。

駅名由来: 奥阿仁の地名由来である。

茨城県
JR 常磐線
JR 仙山線
奥新川 (奥新川駅)

キャンプ場併設で人影も連絶える

かつては木材や石材の産地。キャンプ場併設の駅として知られる。奥新川の歴史は、奥新川の歴史である。奥新川の歴史は、奥新川の歴史である。

駅名由来: 奥新川の地名由来である。

北海道
JR 室蘭本線
小幌 (小幌駅)

地元の習俗保存で存続を続ける

駅舎の二カ所には、地元の習俗を保存するための施設がある。小幌の歴史は、小幌の歴史である。小幌の歴史は、小幌の歴史である。

駅名由来: 小幌の地名由来である。

あなたの町にも秘境駅
タビテツ編集部が選んだ
47 都道府県のイチオシ秘境駅

日本全国に広がる秘境駅。その中でも「こんなところに駅がある」「この駅は日本人の生活に欠かせない」「秘境駅」がひびき存在している。選出している駅は、あなたの町にもある。

各都道府県に選んだイチオシ秘境駅をタビテツ編集部が選んでみました！

又、タビテツ

福島県
JR 常磐線
赤岩 (赤岩駅)

旧スイッチバックの過年通過駅

駅舎の構造、高さなどに由来した「赤岩」の由来は、赤岩の地名由来である。赤岩の歴史は、赤岩の歴史である。赤岩の歴史は、赤岩の歴史である。

駅名由来: 赤岩の地名由来である。

山形県
JR 奥羽本線
峠 (峠駅)

立ち寄り駅の名物「力餅」

駅舎の構造、高さなどに由来した「峠」の由来は、峠の地名由来である。峠の歴史は、峠の歴史である。峠の歴史は、峠の歴史である。

駅名由来: 峠の地名由来である。

富山県
三陸鉄道
白井海岸 (白井海岸駅)

あまちゃんが駆けつけたワニの駅

駅舎の構造、高さなどに由来した「白井海岸」の由来は、白井海岸の地名由来である。白井海岸の歴史は、白井海岸の歴史である。白井海岸の歴史は、白井海岸の歴史である。

駅名由来: 白井海岸の地名由来である。

徳島県
JR 徳島線
轟木 (轟木駅)

駅名駅の駅名は記念撮影場

駅舎の構造、高さなどに由来した「轟木」の由来は、轟木の地名由来である。轟木の歴史は、轟木の歴史である。轟木の歴史は、轟木の歴史である。

駅名由来: 轟木の地名由来である。

遠距離で時間をかけた旅になかなか出られない今、県内移動や、近場のおでかけでも楽しめる秘境駅として、全 47 都道府県からひとつずつ、編集部イチオシの秘境駅を選定し、紹介しています。

春風亭昇太師匠が、福井県一乗谷城の謎に迫ります！

Q6 一乗谷城の謎に迫ります！

福井県福井市一乗谷に位置する一乗谷朝倉氏遺跡。この遺跡は、戦国時代後期の豪族朝倉氏によって築かれた山城で、その謎に多くの歴史学者が取り組んでいます。春風亭昇太師匠は、この遺跡の謎に迫るべく、現地を訪れ、調査員と対談を行いました。

遺跡の入り口には、朝倉氏の居城であったとされる「朝倉氏遺跡」があり、その周囲には多くの石垣や土塁が残っています。また、遺跡の中心には「朝倉氏遺跡」があり、その周囲には多くの石垣や土塁が残っています。

一乗谷朝倉氏遺跡の入り口。朝倉氏の居城であったとされる「朝倉氏遺跡」があり、その周囲には多くの石垣や土塁が残っています。

謎めく最強の山城

一乗谷城のヒミツ

春風亭昇太と語る

春風亭昇太師匠が、福井県一乗谷城の謎に迫ります！

春風亭昇太師匠が、福井県一乗谷城の謎に迫ります！

春風亭昇太師匠が、福井県一乗谷城の謎に迫ります！

大河ドラマ「麒麟がくる」の舞台にもなった、越前朝倉氏の居城があった福井市の一乗谷。大のお城ファンとして知られる春風亭昇太師匠と、「福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館」をリモートで結んでクイズ形式の対談を実施。現地の学芸員・文化財調査員の案内のもとでクイズに答えながら、一乗谷城の謎に迫っています。

連載企画「鉄道愛を語る」には、鉄道BIG4としてもお馴染みの南田裕介さんが登場！

南田 裕介

鉄道愛を語る 第4回

「実は高校では女子にモテたくて鉄ヲタぶりを隠していました」

南田裕介さん、鉄道への情熱ととも、上梓したばかりの『南田裕介の鉄道ミステリー 謎を求めて日本全国乗り鉄の旅』（天夢人刊）に込めた熱い思いも語ってくれています。

鉄道ミステリーの世界へマネジメントはお任せあれ

南田裕介さん、鉄道への情熱ととも、上梓したばかりの『南田裕介の鉄道ミステリー 謎を求めて日本全国乗り鉄の旅』（天夢人刊）に込めた熱い思いも語ってくれています。

連載のインタビュー企画「鉄道愛を語る」には、ホリプロのマネージャーでありながら、日本テレビ系列のバラエティ番組「笑神様は突然に…」の鉄道BIG4のメンバーとしても活躍する南田裕介さんが満を持して登場。鉄道への情熱とともに、上梓したばかりの『南田裕介の鉄道ミステリー 謎を求めて日本全国乗り鉄の旅』（天夢人刊）に込めた熱い思いも語ってくれています。

【目次】

◆鉄道愛を語る 第八回 南田裕介

《特集》秘境駅入門

●鉄道旅の達人に聞く

- その1 秘境駅の魅力って何？
- その2 秘境駅で、いったい何してるの？
- その3 秘境駅訪問のアドバイスは？
- その4 教えて！ 秘境駅のコワイ話

●秘境駅の生みの親、牛山隆信が綴る 秘境駅を取り巻く世界感とは？

●空から見た北海道の秘境駅

●おうちで秘境駅「Google ストリートビュー」で楽しい秘境駅

●タビテツ編集部が選んだ47都道府県のイチオン秘境駅

●私の好きな秘境駅

(谷口礼子・伊藤桃・坪内政美・松尾諭・木村裕子・佐々倉実・牧野和人・古谷あつみ)

●2020年に廃止となった 失われた秘境駅2020

●ガンバレ秘境路線 飯田線／肥薩線

《ほか特集》

●春風亭昇太と語る 一乗谷城のヒミツ

●志国土佐時代の夜明けのものがたり

●糸魚川に復活！ トワイライトエクスプレス

《連載》

●久住昌之の終着駅から旅さんぽ第6回 三峰口駅（秩父鉄道）

●令和の鉄道員(ぽっぽや) 第2回 西武鉄道

●NEWS 0番線

●世界の鉄道 途中下車の旅 ヤンゴン環状線

●バイクで行く廃駅・廃線めぐり のと鉄道七尾線（輪島線）

●「アニメ×鉄道」舞台めぐり最新トピックス

「やはり俺の青春ラブコメはまちがっている。完」

●ネコと鉄道の風景 ねこと鉄道 紀州鉄道

●車内絵日記「小海線に乗って星空に近づこう！」

●元祖鉄道アイドル木村裕子の食べるテツには福来たる！ 石勝線滝ノ上駅

●追憶の夜行列車 急行「きたぐに」

●ひと目でわかる！JR 観光列車運行カレンダー・私鉄・三セク 観光列車運行カレンダー

●鉄道マンたちの青春劇場

●鉄道旅をもっと楽しく 情報トレイン

【書誌情報】

書名：『旅と鉄道』2020年11月号「秘境駅入門」

仕様：A4変型判 128ページ（特別付録「秘境駅地図帖」36ページ小冊子付き）

特別定価：1320円（税込）

発売日：2020年9月19日

全国書店、オンライン書店の Amazon など で発売中。

<https://amzn.to/2ZBL8gS>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道（奇数月21日発売）』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当：真柄

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: tabitetsu@temjin-g.co.jp

URL: <https://temjin-g.com/>